

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年7月10日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2024年7月4日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	リトアニア
留学先大学	ミーコラス・ロメリス大学(日本語名) Mykolas Romeris University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語、リトアニア語/英語
留学期間	2023年9月～2024年6月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 社会学部 現地言語での名称: Faculty of Human and Social Studies <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 9 月上旬～1 月下旬 2 学期: 2 月上旬～6 月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	7500
創立年	1990年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	日本円	備考
授業料	0	0円	明治に学費を納めているため
宿舍費	1100	181,500円	寮費
食費	280	46,200円	自炊、たまに外食
図書費	0	0円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	140	23,100円	
現地交通費	58	9,570円	徒歩(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	3500	577,500円	遊びや旅行など
被服費	500	82,500円	
医療費	0	0円	
保険費	646	112,905円	形態: 明治指定
渡航旅費	1895	331,268円	
ビザ申請費	120	21,000円	
雑費	0	0円	
その他		円	
その他		円	
合計	8239	1385,543円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 成田空港 目的地: ビリニュス国際空港 経由地: イスタンブール 復路 出発地: ビリニュス国際空港 目的地: 成田空港 経由地: イスタンブール、バンコク
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: ターキッシュエアラインズ 料金: 142,640 復路 航空会社: ターキッシュエアラインズ、エアアジア 料金: 188,628 ∴合計: 331,268
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: Trip.com) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: MRU student house) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
留学先大学からの案内
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
<p>基本 5 人で 1 ユニットを共有することになると思いますが、その住人によって生活環境がかなり変わってきます。留学開始当初は、ドイツ、イタリア、チェコ、アメリカ人と共有していて、皆積極的にトイレやシャワーの掃除を積極的に行っていましたが、人が入れ替わって、パキスタン 3 人とウクライナ人 1 人になった時は誰も掃除をやらず、私が掃除をしてもその日中には汚くなるという感じでした。一緒に住む人間は運なのでどうしようもないですが、きちんと初めにルールを決めて住むといいと思います。冷蔵庫は、各階に 2 つしかなく、だれでも使えるため、頻繁に食料が盗まれました。野菜など肉は、切った後にタッパーに入れて保存すると盗まれにくくなりました。冬場は寒くなると予想していましたが、室内はセントラルヒートで管理されていて基本どこでも暖かいです、現地の ZARA とかで薄い毛布 1 枚買いましたがいらなかったです。</p>

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

治安が良いため特に気を付けていませんでした。国外へ旅行に行く際は、カラビナや南京錠などでリュックのチャックを止めるとすりはされないとします。あと筋トレすれば襲われません

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮は階段、キッチンがネット弱かったですが、他は問題なく使えました。学校も、教室によって弱いところがあるので、テストの時にページ開けなくて困りましたが一部だけです。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

親からの仕送りのみで、クレジットカードを利用していた

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

洗濯物の靴下とかを吊り下げると便利でした

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
48 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Asian Community: Culture and New Media	アジアコミュニティ
科目設置学部・研究科	Institute of Communication
履修期間	2023 秋
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	セミナーとレクチャー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	Gražina Čiuladienė
授業内容	アジアについて学ぶ
試験・課題等	授業後にコメントを提出、ファイナルプレゼンで評価
感想を自由記入	先生が気さくな方で、特に日本女子生徒と仲良くしていた印象、家に招いたりもしていた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Basic Lithuanian	リトアニア語基礎
科目設置学部・研究科	Faculty of Human and Social Studies, Institute of Humanities
履修期間	2023 秋
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	セミナーとレクチャー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	Vitalija. Karaciejute
授業内容	プリントを使って文法なども勉強するが、ロールプレイで会話をしたり、歌を歌ったり実践的な授業だった。
試験・課題等	定期的にあるプレゼンと、中間、期末テスト
感想を自由記入	先生が非常に優しかった。生徒からもかなり慕われていた。アジア人がかなり苦戦していたが、それも理解してくれていて、授業前や後にマンツーマンとかで補填してくれた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Basic of Social work with Family	家族とソーシャルワーク
科目設置学部・研究科	Institute of Communication
履修期間	2023 秋
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	セミナーとレクチャー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	Agata Katkoniene
授業内容	始めに先生がソーシャルワークの、家族に関する分野の説明をバーっとする。そのあとの授業からは、生徒が割り当てられた内容のプレゼンをし、それをもとに FB しながら授業を進めていく感じ。授業内で急にディスカッションが始まったりして難しい授業の一つだった。
試験・課題等	一回のプレゼンと期末試験
感想を自由記入	授業が月に一回しかないがその代わりに、一回の課題と、授業内の内容が重く、濃い。発言を求められる授業なので難しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Creative Management and Leadership Method	
科目設置学部・研究科	Faculty of Human and Social Studies, Institute of Communication
履修期間	2024 春
単位数	6

本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	レクチャーとセミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	prof. dr. Aelita Skaržauskienė
授業内容	リーダーシップについて学ぶ
試験・課題等	課題2つで評価される。
感想を自由記入	オンデマンドでいつ授業を見てもいいから楽だったし課題はためになる内容だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Basic of Creative Industries	
科目設置学部・研究科	Faculty of Human and Social Studies, Institute of Communication
履修期間	2024 春
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	レクチャーとセミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	dr. Rūta Latinytė
授業内容	クリアしていぶな思考を磨くためのゲームなどを行った
試験・課題等	プレゼンテーション
感想を自由記入	他の生徒が日ごろよく考えて行動しているのが伝わって刺激をもらった

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Digital Marketing	
科目設置学部・研究科	Faculty of Human and Social Studies, Institute of Communication
履修期間	2024 春
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	レクチャーとセミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	Isabel Palomo Dominguez
授業内容	デジタルマーケティングについて、主に広告を分析、どのように広告を出すかなどを学んだ。
試験・課題等	中間、期末が 80%、他は授業で出される課題。
感想を自由記入	ネット広告などには興味もともとあったので、ためになるし、海外ではどのような広告が効果的なのかがわかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
International Trade and Marketing	
科目設置学部・研究科	Faculty of Public Governance and Business, Institute of Business and Economics
履修期間	2024 春
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	レクチャーとセミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	lekt. Jaroslav Urbanovič
授業内容	国際貿易について学ぶ
試験・課題等	プレゼンテーション数回
感想を自由記入	国際貿易について、世界が一つになった時に、国際貿易はどのようにになるかなど、面白い内容について話し合ったりして楽しい授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Socialization of Children and Youth	
科目設置学部・研究科	Faculty of Human and Social Studies, Institute of Educational Sciences and Social Work
履修期間	2024 春
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	レクチャーとセミナー(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	doc.dr. Tomas Butvilas
授業内容	子どもがどのように社会化するかという内容で生徒がプレゼンをする。
試験・課題等	プレゼン一回
感想を自由記入	いろいろな国の生徒が、自国の話をしてくれたので、たくさんの国でどのような教育やサポートがあるのかなど知ることができた一方、先生からのレクチャーは基本ないので答えのない内容を議論するという感じの授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題等	
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題等	
感想を自由記入	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	Toefの勉強と出願
	10月～12月	面接
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	履修登録、ビザ申請、航空券購入、寮予約
	8月～9月	出発
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	期末
	4月～7月	期末、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

準部不足で Toefl の受験が遅れ、目標の点数をとれずに保険で倍率の低い大学を第5志望目に入れたのがこの留学先です。この留学先を選んだ明確な理由や目標を持たずに飛び立ったため後々後悔するのではないかと不安に感じていました。ですが、コンフォートゾーンから外に飛び出すことで、新たに得るものものは必ずあると考えてその不安はあまり気にせず済みました。どんな分野でもいいから昨日の自分よりも 1 ミリでも成長することだけを自分のルールに生活をしていました。なので筋トレなど始めていろいろチャレンジできました。結果、小さな成長が積み重なって大きな成長を感じたし、謎の自信がついたからこれからの人生にプラスに働くことを確信しています。アドバイスとして、多様性を受け入れるなんてことをよく耳にしますが、どこまで受け入れるかを自分で考えるべきだと留学を通して強く感じました。海外に出ると、今まで当たり前だと思っていたことが通用しないことが多々あると思います。ですが、そこですべてを受け入れては自分を押し殺して息苦しくなると思います。楽しいことも理不尽なことも沢山あると思いますが頑張ってください。